

特定非営利活動法人「学び舎つばさ」
平成30年度事業計画書

1 事業実施の方針

前年度に引き続き、特定非営利活動法人「学び舎つばさ」は、広く一般市民に対して、日本とベトナム・カンボジアの人材交流及び支援に関する事業、日本語学校の運営及び支援に関する事業を行い、異文化間の価値観の相違を乗り越えて、日本とベトナム・カンボジアの相互交流や関係深化を目指し、もって公益の増進に寄与することを目的として、下記の事業を計画実施する。

具体的には、本法人の定款第5条第1項の事業として、日本とベトナム・カンボジアの人材交流及び育成に関する事業、日本語学校の運営及び支援に関する事業、日本とベトナム・カンボジアの交流促進に関する事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

ア 日本とベトナム・カンボジアの人材交流及び育成に関する事業

(ア) 事業内容

日本とベトナム・カンボジアの一般市民及び企業向けに、異文化交流会やセミナーを企画・実施し、両国の人材交流や育成に貢献する。

(イ) 実施予定日時

2018年8月から2019年7月まで（三ヶ月に1回 計4回）

(ウ) 実施予定場所

当法人事務所及び JICA 中部なごや地球ひろば

(エ) 従事者の予定人数

受付・開催準備要員（正会員 各回5名）

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

日本とベトナムの一般市民及び企業 延べ1000名（各回250名）

(カ) 収益見込み額

3,000（千円）

(キ) 費用見込み額

1,000（千円）

イ 日本語学校の運営及び支援に関する事業

(ア) 事業内容

ベトナム国内において、民家を改修した日本語学校を設置し、現地の青少年向けに日本語を教授するための学校運営とその支援を行う。

(イ) 実施予定日時

通年

(ウ) 実施予定場所

ベトナム国内（ニントゥアン省・ファンラン市・フクニョン村）

(エ) 従事者の予定人数

講師1名

現地スタッフ3名

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

一般市民及びベトナムの青少年 延べ1000人（5名×5日×40週間）

(カ) 収益見込み額

0（千円）

(キ) 費用見込み額

1,550（千円）

ウ 日本とベトナムの交流促進に関する事業

(ア) 事業内容

日本とベトナム・カンボジアの相互交流や関係深化を図るために、広く一般市民に向けて、両国で文化交流イベントを企画し、実施・運営する。

(イ) 実施予定日時

2018年10月・2019年3月（合計2回）

(ウ) 実施予定場所

日本及びベトナムの公共施設等

(エ) 従事者の予定人数

受付・開催準備スタッフ（正会員 各回5名）

(オ) 受益対象者の範囲及び予定人数

日本及びベトナム・カンボジアの一般市民 延べ1000名（1回500名）

(カ) 収益見込み額

0（千円）

(キ) 費用見込み額

600（千円）

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 設立の初年度及び翌年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 3 「事業の実施に関する事項」には、(1)には「特定非営利活動に係る事業」、(2)には「その他の事業」について区分を明らかにして記載する。
- 4 2の「(1) 特定非営利活動に係る事業」には、事業毎に、事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数、収益見込み額並びに費用見込み額をそれぞれ記載し、そのうち「受益対象者の範囲及び予定人数」欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の「(2) その他の事業」には、事業毎に、事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、収益見込み額及び費用見込み額をそれぞれ記載する。定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。